

講演題目

世界に広げる

「おもてなし」の心とスキル

～エンジニアに必要な国際的視野と教養～

平成28年度
米子高専
図書館主催
講演会

講師 水谷智扶美

2016年11月3日(木) 14時～16時

会場:米子高専図書館2階 創造ゼミナール室1

【講師略歴】

オフィス・エンライティア代表

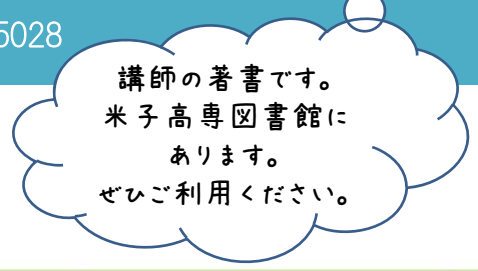
大手総合メーカーの研究職、医療機器会社の社長秘書を経て、国連機関でエグゼクティブ・セクレタリーを11年間務める。

国連機関で多くの外国人や外交官などに学んだことや、ヨーロッパで生活した経験を活かして、2010年より研修講師として独立。柔らかな語り口と確かな技術に基づいた独自のマナー講座は「楽しい、わかりやすい、すぐに役立つ」と好評で、受講者からは結果が出るのが早いと高い評価を得ている。現在は、世界に通じるマナー研修やストレスケアのセミナー、カウンセリング・コンサルティングを通して人材育成や能力開発に貢献している。(『世界の人々をお迎えする「おもてなし」の心とスキル』奥付より)

主催:米子高専図書館 共催:米子高専リベラルアーツセンター

お問い合わせ:米子高専図書館(学術情報係) TEL:0859-24-5028

★参加者に本書をプレゼントします!



米子高専は、平成26年度に創立50周年を迎え、図書館をリニューアルしました。「どこでも本を読める創造空間」をテーマに、米子高専の教育理念である「我が国の将来を担うものづくりの基盤技術を支える創造性に富んだ技術者の養成」を支援するためのものです。

また、平成28年度にリベラルアーツセンターを設立しました。創造性に富んだ技術者の養成を行うには、専門のみならず教養が求められるとのことを表現したものです。

図書館主催・リベラルアーツセンター共催の平成28年度講演会は昨年度に引き続きテーマとして「今後、エンジニアに求められる広い視野の大切さ」をあげています。

本年度は、国際的に活躍されている米子高専の第5期の工業化学科卒業生の水谷智扶美先生をお招きして、国際的な視野、専門外の視点をもつ大切さ、そして「おもてなし」の心とスキルが技術者のみならず人間の心構えとして大切であることをお話いただきます。高専祭にご参加の皆様、是非講演をお聞きいただきたいと存じます。

2016年11月3日

米子高専図書館長、リベラルアーツセンター長 熊谷昌彦

